

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターレクチャー・シリーズ

文学翻訳にまつわる難問

ジュリエット・W・カーペンター (同志社女子大学教授)

2015年 5/13 (水) 6:00 ~ 7:30 pm

国際文化会館 岩崎小彌太記念ホール

用語：日本語

共催：アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
国際文化会館、日本財団

翻訳とは？ 文学翻訳とは？ 違いがあるとしたら、どこがどう違うのだろうか。どうすれば著者の声を別の言語で再現できるのだろうか。翻訳に携わるようになって半世紀、安部公房・円地文子・渡辺淳一・俵万智など、さまざまな作家の作品の翻訳に挑戦してきたカーペンター教授は、今でもその答えを求め続けています。著者の協力を得て完成した最新の翻訳作品である水村美苗の長編小説『本格小説』(A True Novel, Other Press, 2013) と評論集『日本語が亡びる時～英語の世紀の中で』(The Fall of Language in the Age of English, Columbia Univ. Press, 2015) を中心に、翻訳過程で拾い集めた洞察を通して翻訳とは何かを語っていただきます。



ジュリエット・W・カーペンター

1960年父親と共に初来日。高校から日本語学習を始め、ミシガン大学ではE.G.サイデンステッカー教授の指導を受け、日本語・日本文学研究の修士号取得。1969-70年にアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターで学ぶ。1974年再来日し、神戸女学院大学などで教えた後、同志社女子大学教員となる。1980年最初の翻訳作品の安部公房作『密会』で「日米友好基金文学翻訳賞」を受賞。以来、俵万智の『サラダ記念日』をはじめ、難しいとされてきた司馬遼太郎の『坂の上の雲』など幅広い翻訳を手掛ける。2014年、水村美苗作『本格小説』の翻訳で再び「日米友好基金文学翻訳賞」を受賞。



☎ 講演当日、予約確認メールまたは本チラシをご提示の上、国際文化会館内のレストランでお食事いただいた方には食後のコーヒー/紅茶 or アイスcream (ティールラウンジ「ザ・ガーデン」)、グラスワイン (レストラン SAKURA) をサービスいたします。ご利用の際は、事前のご予約をお勧めいたします。

● ご予約・お問い合わせ CONTACT & RESERVATIONS ●

国際文化会館 企画部 (月～金 9時～5時)

International House of Japan (Mon. - Fri. 9 am - 5 pm)

TEL: 03-3470-3211 <http://www.i-house.or.jp/>

E-mail: program@i-house.or.jp



公益財団法人 国際文化会館 106-0032 東京都港区六本木5-11-16
International House of Japan 5-11-16 Roppongi, Minato-ku, Tokyo

